国際医療福祉大学 2026年度

赤坂国際フェスティバル

IUHW International Festival

2026年 8月23日(日)

10:00～17:00
(9:30受付開始)
入退場自由

合同開催 国際医療福祉大学三田病院
医療法人財団順和会 山王病院

健康教室

国際医療福祉大学
東京赤坂キャンパス
3階 多目的ホール

第一部 10：00～11：00
※時間が変更となりました

10代から備える婦人科がん
～予防・早期発見・最新治療～

婦人科がんは若い世代にも関わる病気であり、早くからから正しい知識を身につけることが大切です。
本講座では、子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がんの基礎知識や早期発見のポイントに加え、HPVワクチンによる予防法、最新の手術・薬物療法、AIを活用した新しい診断技術など、婦人科がん診療の進歩を専門医がわかりやすく解説します。

岡本 愛光（おかもと・あいこう）
山王病院 病院長
女性医療センター長/女性腫瘍治療・婦人科
国際医療福祉大学 医学部教授/大学院教授
専門：婦人科（腫瘍学、分子産婦人科学）

東京慈恵会医科大学卒、医学博士
前東京慈恵会医科大学産婦人科学講座主任教授
日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医、日本婦人科腫瘍学会認定指導医・婦人科腫瘍専門医、日本婦人科腫瘍学会 理事長、婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）理事長

第二部 13：30～14：40
※時間が変更となりました

“健康危機”時代を生き抜く

地震、台風、温暖化と熱中症、新型コロナウイルス、…。日本は多くの健康危機を経験してきましたが、それでもなお、現代技術で予測し防ぐことのできるリスクは限られます。明日起こるかもしれない命の危機をどう乗り切るか。皆さんと一緒に、未来の自分を守るヒントを探ります。そのカギは江戸時代にあるかも…？！

加藤 聡一郎（かとう・そういちろう）
国際医療福祉大学三田病院 救急科部長
国際医療福祉大学 医学部教授/大学院教授
専門：救急科（外傷、熱傷、皮膚軟部組織感染症）

聖マリアンナ医科大学卒、医学博士
前杏林大学医学部救急医学講師
日本救急医学会認定指導医、日本熱傷学会認定熱傷専門医、社会医学系専門医協会認定社会医学系専門医・指導医、日本災害医学会 評議員、東京DMAT企画・調整小委員会 委員、Editorial board of the Disaster Medicine and Public Health Preparedness

健康教室のお申込みはこちら▶

会場
国際医療福祉大学
東京赤坂キャンパス
東京都港区赤坂4-1-26
東京メトロ赤坂見附駅・永田町駅 A出口より徒歩3分

健康教室参加者に 屋台で使える 無料チケット（食券）をプレゼント！